

事務事業 No./名 称	■サービス部門 景観-15 公園整備事業 □支 援 部 門										
主管課	公園海浜課	関連課 都市計画課・みどり課・都市景観課									
分野名	みどり										
目標 (目標値)	大規模な公園の整備、街区公園等の整備と改修を市民参画・協働のもとに進める。 人口一人当たり都市公園面積 平成27年:12㎡/人 平成37年:18㎡/人(鎌倉市緑の基本計画)										
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考						
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)						
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯							
	事業の対象者数										
運営資源 状 況	決算値(千円)	1,331,353	1,340,402	1,206,333							
	(国・県)	391,000	388,000	383,000							
	(負担金等)										
	(一般財源)	940,353	952,402	823,333							
	人員配置数	8.0	6.0	5.0							
	人件費(千円)	68,129	54,213	47,000							
	協働の パートナー	鎌倉広町緑地・台峯緑地で保全活動を実施している市民団体・七里が浜東地区周辺住民									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	1,399,482	1,394,615	1,253,333							
	市民1人当りの経費(円)	7,899	7,894	7,102							
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名										
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(37年度)				
人口一人当たり都市公園面積	△	目標値						18			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	5.7	5.7							

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
公園整備事業	15,765千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	(仮称)山崎・台峯緑地樹林管理等業務委託 街区公園遊具交換等委託 鎌倉広町緑地維持管理等業務委託								
公園用地取得事業	#####	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	(仮称)山崎・台峯緑地用地不動産鑑定評価業務委託 鎌倉広町緑地不動産鑑定評価業務委託 (仮称)山崎・台峯緑地用地取得 鎌倉広町緑地用地取得								
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)					
H22年度の課題	公園の整備には多額の用地取得費が必要である。都市計画公園の未買収地の買取要望への対応が必要である。				
課題解決のための取組	平成22年度から国庫補助金が社会資本整備総合交付金に移行したことに伴い、用地費を社会資本整備計画書の基幹事業に位置付けた。				
未解決の課題	都市計画公園の未買収地の対応について、中期実施計画の事業費枠の柔軟な対応が必要である。				
今後の方針	緑地保全・公園整備の市民要望は大変高いことから、引き続き国・県の支援を受けながら、事業を充実・拡大していく。				
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名 公園海浜課長 伊東 弘善

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
公園整備事業	主な個別事業	671 消耗品類 鎌倉広町緑地維持管理等業務委託他	7,074	6,785	■適切	□見直し余地あり
		318 台峯緑地樹林管理等業務委託 街区公園整備遊具交換等委託	9,605	8,980	■適切	□見直し余地あり
公園用地取得事業	主な個別事業	319 鎌倉広町緑地用地取得 (仮称)山崎・台峯緑地用地取得 不動産鑑定評価業務委託	1,314,943	1,314,939	■適切	□見直し余地あり
		672 消耗品類 印刷製本費	653	649	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり